

組番

氏名

一次の(1)～(4)の熟語を読みましょう。

【各一点】

(1) 茶釜

(2) 長袖

(3) 整頓

(4) 夕刊

二 あとの   の熟語のうち、重箱読み、湯桶読みの熟語を選び、記号で答えましょう。

【全正各一点】

重箱読み

湯桶読み

ア 天然      イ 着物      ウ 手本      エ 仕事      オ 味方  
カ 歌声      キ 番組      ク 人間      ケ 親友      コ 荷物

三 次の(1)～(4)の熟字訓を読みましょう。

【各一点】

(1) 心地

(2) 行方

(3) 雪崩

(4) 師走

中学校三年生 *単元確認テスト* 一学期 ②		文法を生かす①
組番	氏名	
		/ 10

一次の文において、文節や連文節の対応が整うように、——線部を、正しく直し、( )に書きましょう。 【各一点】

(1) 私の希望は、さわやかな挨拶を交わし合う学校にしましょう。

〔 〕

〔 〕

(2) 田中君がたくさんさんの道具を持って来て、みんなに楽しませている。

〔 〕

〔 〕

(3) 私は、松本さんがみんなのことを考えて発言しているように思われる。

〔 〕

〔 〕

(4) 私がピアノを習い始めたきっかけは、兄の演奏にあこがれたことが、きっかけです。

〔 〕

〔 〕

(5) 朝から雨が降ったが、運動会は来週まで延期になった。

〔 〕

〔 〕

二次の —— 線部の呼応の副詞に対応するように、に入る言葉を後から選んで、記号で答えましょう。 【各一点】

(1) まるで宝石の雪がきらきら光っている。

〔 〕

(2) たとえ優勝できなく最後まで全力で戦いたい。

〔 〕

(3) 私は決してあなたのことを忘れ.

〔 〕

(4) ぜひ一緒に彼女に会いに行き.

〔 〕

(5) たぶん明日も雪が積もる.

〔 〕

ア たい イ ても ウ ように エ ない オ だろう

中学校三年生 *単元確認テスト* 一学期 ③		文法を生かす②
組番	氏名	
		/
		10

一次の文は二通りの解釈ができる。文の意味が明確になるように、指示に従って( )に書き直しましょう。 【各二点】

(1) 田中さんは秋田さんと佐藤さんにプレゼントを渡した。

※田中さんが二人にプレゼントを渡したことが分かるように、読点を打つ。

〔 〕

(2) きれいな白い家に住んでいる少女がいる。

※きれいなのは少女だと分かるように語順を変える。

〔 〕

(3) 私は姉のようにピアノが得意ではない。

※姉はピアノが得意だと分かるように——線部を別の言葉で書き変える。

〔 〕

(4) 鈴木さんは美術館にある絵を運んだ。

※鈴木さんが「ある絵」を運んだことが分かるように、語順を入れ替える。

〔 〕

二 (1)・(2)の意味が明確に分かる文をそれぞれ一つ選んで、記号に○付けましょう。 【各一点】

(1) 犬が公園に向かって走ったこと。

ア 犬が公園へ走った。      イ 犬が公園で走った。

ウ 犬が公園を走った。      エ 犬が公園から走った。

(2) ずっと試合に負けていて、次の試合に勝つことを強く誓っている。

ア 次の試合は勝つ。      イ 次の試合も勝つ。

ウ 次の試合こそ勝つ。      エ 次の試合でも勝つ。

組番

氏名

一 次の(1)～(6)の語を、和語、漢語、外来語に分け、数字を  に書きましょう。  
【全正各一点】

(1) 自由 (2) 坂道

(3) 合羽 (4) 青空

(5) 人間 (6) かるた

外来語	漢語	和語

二 次の(1)～(3)の混種語の組み合わせを、例にならって、和語、漢語、外来語を使って答えましょう。  
【全正各一点】

(例) 卸売り業

(1) 花火大会

(2) コーヒー牛乳

(3) 窓ガラス

和語	+	漢語
語	+	語
語	+	語
語	+	語

三 次の(1)～(4)の語を、 の言葉に書き換えましょう。  
【各一点】

(1) ホテル  漢語

(2) 昼飯  外来語

(3) 幸せ  漢語

(4) 速さ  外来語

--	--	--	--